

三重県菰野町における過疎地型MaaS実証実験

(国土交通省 新モビリティサービス推進事業選定(地方郊外・過疎地型))

<実証実験概要>

町民の生活利便性・来訪者の移動利便性の向上を目的に、地域公共交通網全体の検索・予約システム作成及びオンデマンド乗合交通の配車のAI化を行い、地域公共交通のニーズ把握とKPI向上を図る。

○実験期間: 令和2年1月～令和2年2月

○参画する事業者等

菰野町、(有)尾高、三重交通(株)、近畿日本鉄道(株)、御在所ロープウェイ(株)、三重県地域連携部交通政策課、名古屋大学大学院環境学研究科、中部運輸局三重運輸支局

○MaaSアプリの構築・提供

<対象交通手段>

鉄道、バス(コミュニティバス・路線バス)、タクシー、AIオンデマンド交通、ロープウェイ

<提供するサービス>

経路検索、予約、決済※

※今年度は現金での運用を想定

次年度以降、ICカード決済、またはスマートフォンで行うQRコード決済を可能とする予定

○特記事項

- ・湯の山温泉日帰り入浴の情報提供を検討
- ・AIオンデマンド交通は1人1乗車400円(65歳以上、障がい者は300円)、コミュニティバスとの乗り継ぎ割引あり
- ・キャッシュレス決済の実施を念頭に、コミュニティバスと合わせた1日乗り放題乗車券の設定を検討
- ・5カ国語対応(日本語、英語、ポルトガル語、韓国語、簡体中国語)

<展開エリアイメージ>



<サービス利用イメージ>

